



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

## 2023年度 特定行為研修シンポジウム 「院内から地域へ特定行為研修修了者の活躍を考える」 2月26日(月) WEB開催(ライブ配信)

公益社団法人日本看護協会（会長・高橋弘枝、会員76万人）は、2023年度特定行為研修シンポジウムを、2月26日（月）にWEB開催いたします。

特定行為に係る看護師の研修制度は2015年に開始され、指定研修機関373カ所、修了者は8,820人（2023年8月現在）となりました。本年度も「院内から地域へ特定行為研修修了者の活躍を考える」と題し、修了者の実際の活動から、本制度の普及並びに活用を促進するため開催いたします。

つきましては、貴媒体でお取り上げいただきたくご取材をお願いいたします。取材申込方法をご覧の上、1～5の項目を記入し、メールでお申し込みください。

### ◆開催概要◆

【日時】2月26日（月）11:30～13:00（ライブ配信）

※オンデマンド配信（2月29日（木）～3月6日（水））もご覧いただけます。

【開催形式】WEB開催（ライブ、オンデマンド）\*URL等を後日メールでご案内

【テーマ】院内から地域へ特定行為研修修了者の活躍を考える

【プログラム】

【開会挨拶】永井 良三氏（看護師の特定行為に係る指定研修機関連絡会 会長）  
高橋 弘枝（日本看護協会 会長）

【情報提供】「特定行為研修制度の現状と今後の方向性」

＜情報提供者＞後藤 友美氏（厚生労働省医政局看護課看護サービス推進室）

【シンポジウム】＜座長＞神野 正博氏（社会医療法人財団董仙会 理事長）

木澤 晃代（日本看護協会 常任理事）

「特定行為研修修了者とともに訪問診療の現状について」

齋藤 勝也氏（医療法人社団勝優会 するがホームクリニック 医師）

「病院と地域をつなぐ特定行為研修修了者の活動と課題」

林 尚三氏（公益社団法人有隣厚生会富士病院

クリティカルケア認定看護師／特定行為研修修了者）

「在宅診療で活躍する特定行為研修修了者の実際と課題」

小林 由佳氏（医療法人社団ゆみの ゆみのハートクリニック

特定行為研修修了者）

「特定行為研修修了者が地域で活躍できるための取り組みについて」

中山 久実氏（社会福祉法人聖隷福祉事業団 法人本部

人事企画部外部事業課）

【意見交換】

# News Release 取材のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部  
2024年2月8日

## 取材申込方法

以下の内容をご記載いただき、2月19日(月)までに  
日本看護協会 広報部([koho@nurse.or.jp](mailto:koho@nurse.or.jp))宛にお申し込みください

【開催方法】WEB 開催 (ライブ・オンデマンド)

【開催日時】ライブ配信: 2月26日(月) 11:30~13:00

※オンデマンド配信: 2月29日(木) ~ 3月6日(水)

【メールタイトル】「特定行為研修シンポジウム 2023 取材申込」

【メールへの記載内容】 1. 媒体名

2. 所属・部署名

3. 参加者名

4. 電話番号

5. Eメールアドレス

※WEB開催のため、必ずEメールアドレスをご記入ください。

※後日、URL等をEメールにてご案内させていただきます。

### (記載例)

メールタイトル 「特定行為研修シンポジウム 2023 取材申込」

1. 媒体名: ●●新聞
2. 所属・部署名: ●●社●●部
3. 参加者名: 看護花子
4. 電話番号: 03-1234-5678
5. Eメールアドレス: ●●@●●